

福島第一原子力発電所1号機オペレーティングフロアの調査について

- オペレーティングフロア（以下、オペフロ）のガレキ状況が把握できていないことから、昨年10月～12月に、屋根パネルを2枚取り外し、その範囲についてガレキ状況調査、既存鉄骨調査等を実施した
- 現在、昨年（10月～12月）と同様にオペフロの調査を進めているが、新たに「ガレキの汚染状況調査・分析」、「ダストの粒径分布調査・分析および元素組成分析」を実施する

調査項目	調査目的	P5参照
ガレキ状況調査 (昨年同様)	ガレキ撤去方法を検討するためのデータ収集（ガレキ堆積状況等）	}
既存鉄骨調査 (昨年同様)	散水設備を設置するために支障となる鉄骨等の位置を特定するために実施	
放射線量率測定 (昨年同様)	ガレキ撤去方法を検討するためのデータ収集（オペフロの線量分布）	
空気中の放射性物質濃度測定 (昨年同様)	ガレキ撤去方法を検討するためのデータ収集（オペフロの濃度測定）	
ガレキの汚染状況調査・分析 (新規調査)	ガレキ撤去方法を検討するためのデータ収集（ガレキの汚染状況）(P2参照)	
ダストの粒径分布調査・分析および元素組成分析（新規調査）	オペフロにおけるダストの粒径・元素組成を把握し、知見を蓄積（P4参照）	

オペフロ調査

1. ガレキの汚染状況調査・分析

■ 目的

ガレキ撤去方法を検討するためのデータ収集

■ 調査内容

- オペフロ数カ所のガレキを数gずつ採取
(採取場所は採取時にカメラで確認し、安全に採集できる箇所から採取)
- 採取したガレキの表面汚染密度を分析
- 上記から、オペフロの汚染の分布を推測

■ 調査方法

- ガレキ採取機器を原子炉建屋上部へクレーンで吊り下げ、崩落した屋根の上面、下面のガレキを採取(数g)

2. ダストの粒径分布調査・分析および元素組成分析

■ 目的

オペフロにおけるダストの粒径分布および元素組成を把握し、知見を蓄積する

■ 調査内容

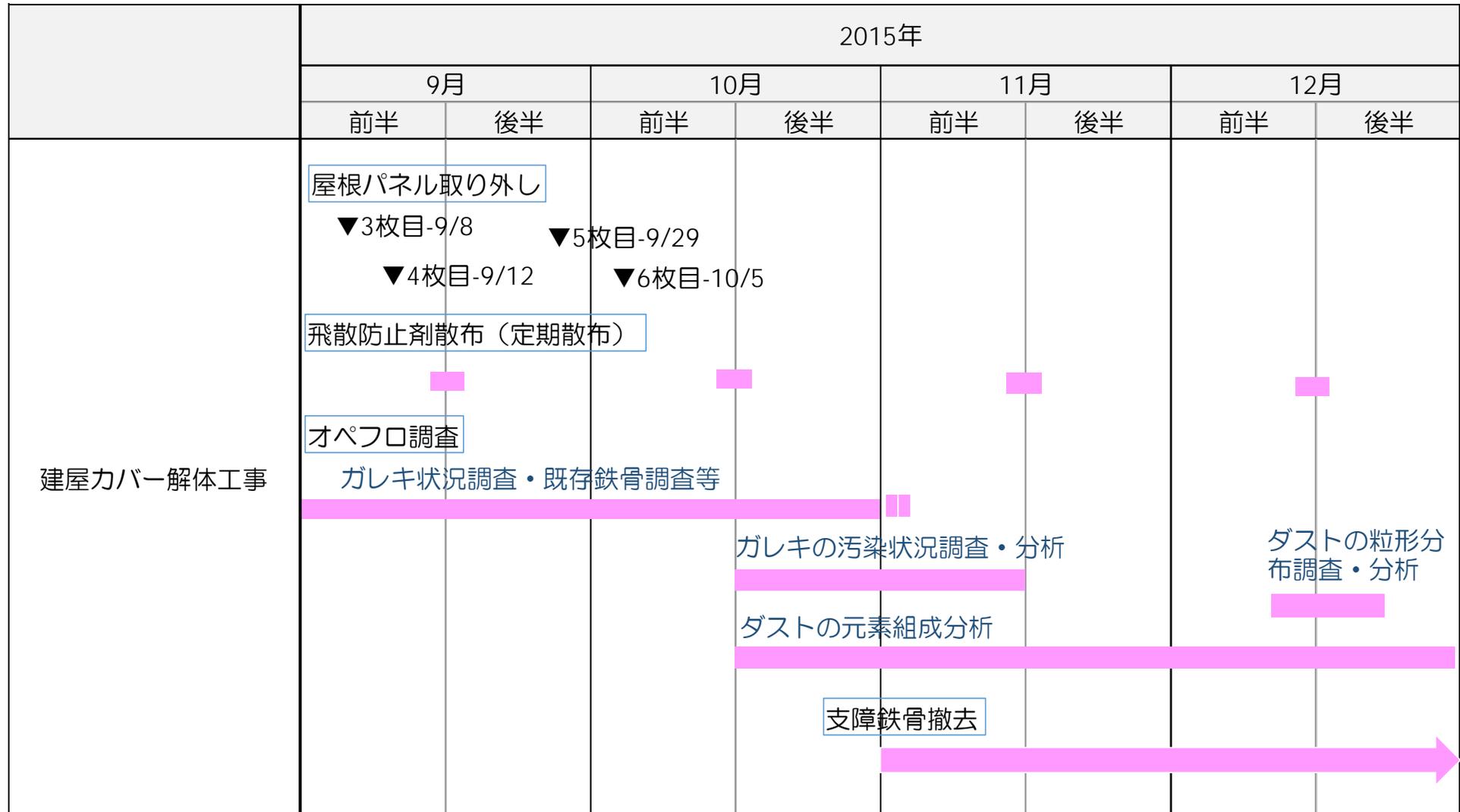
- ダストの粒径分布
ダストの粒径分布を確認する
- 元素組成分析
ダストの元素組成を確認する

■ 調査方法

- ダストの粒径分布調査・分析
クレーン吊りした粒径測定器でダストを集塵し分析する
- 元素組成分析
クレーン吊りした集塵機でダストを集塵し、フィルターに集められたダストの元素組成を分析する

3. スケジュール

- 建屋カバーの屋根パネル取り外しは、10月5日に完了
- 今後、飛散防止剤の定期散布やオペフロ調査を行い、11月初旬より散水設備設置に支障となる鉄骨撤去に着手する



(参考) ガレキ状況調査等[昨年同様]

■ 調査目的

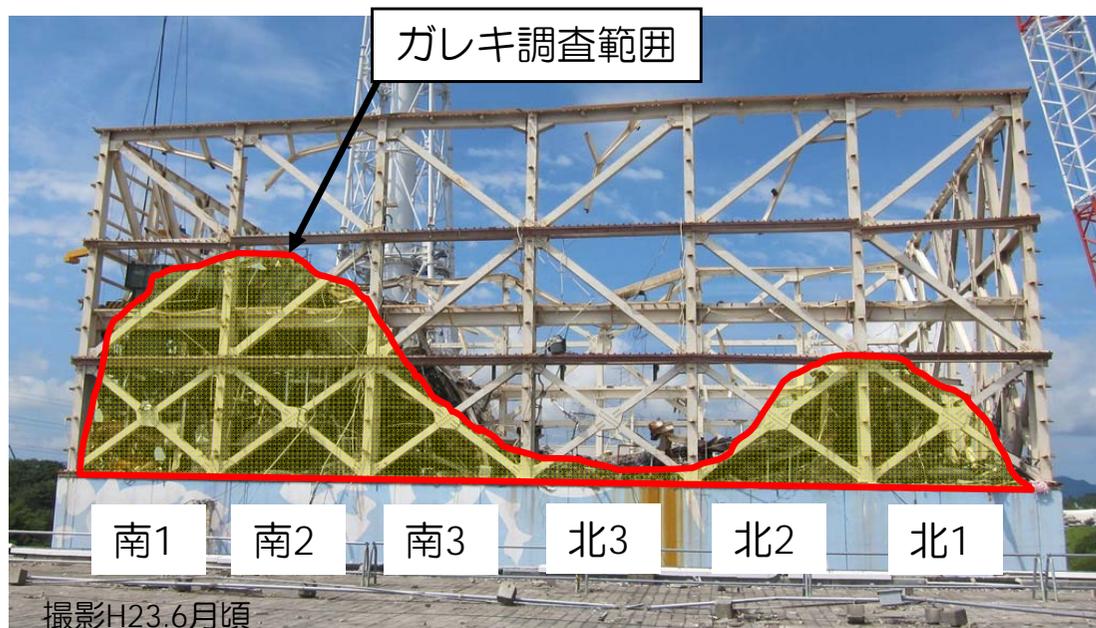
- ガレキ撤去方法を検討するためのデータ収集

■ 調査項目

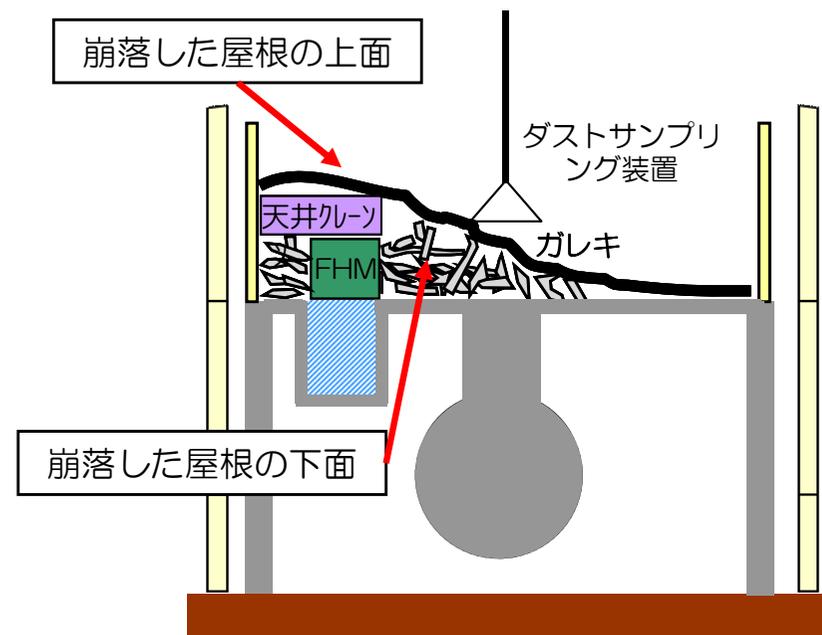
- ガレキ状況調査、既存鉄骨調査、放射線量率測定、空气中的放射性物質濃度測定

■ 調査方法

- カメラを原子炉建屋上部へクレーンで吊り下げ、ガレキ堆積状況などの撮影・測定
- 崩落した屋根の裏側は、線量計付きのカメラを東面から挿入して、撮影・測定
- ダストサンプリング装置を原子炉建屋上部へクレーンで吊り下げ、空气中的放射性物質濃度を測定 等



東側立面



原子炉直上のダスト濃度測定

※FHM：燃料取扱機